

お知らせ

美研工房 — 2 日目

美研工房では、日頃研究所でしている研究内容を学生に還元するために武庫川女子大学特別学期特別教育科目として講義をしました。本研究所の助手である前川多仁（染織）、泊里涼子（木工）、和泉志穂（縫製）が講師となり、「木製スプーンとスプーンケースをつくってエコライフ」題し、2017年2月13日（月）～15日（水）の3日間連続講義をしました。

2日目の2月14日（火）は前川多仁による布染色をする実習をしました。



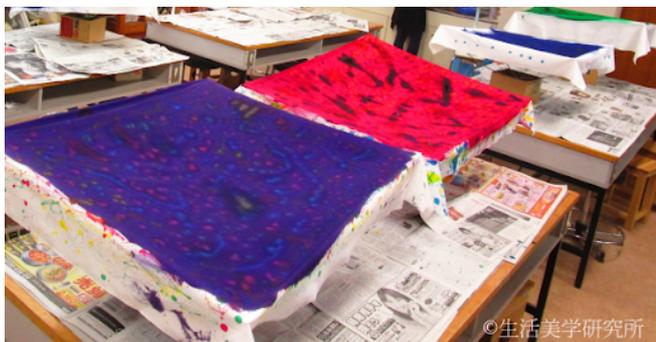
布に染色をするために、伸子という道具で布を張ります。



背景になる色を刷毛で広げていきます。
その後、乾燥させます。



乾燥後にスプラッシュ染という技法で、
染色用の注射器を使って自由に布に色を加えていきます。



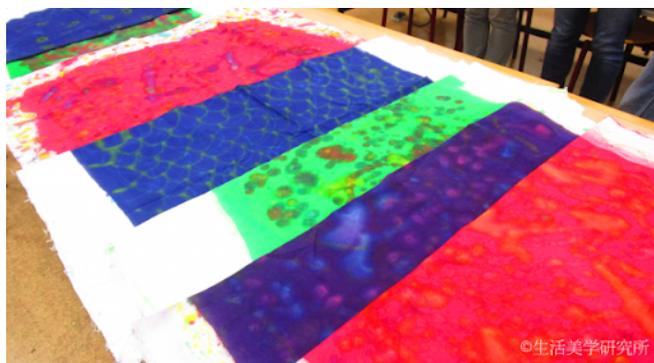
©生活美学研究所
乾燥させます。



©生活美学研究所
フィキサーという強アルカリの助剤を布に湿布させます。



©生活美学研究所
アルカリのぬめりがなくなるまで洗い流します。
しっかり絞った後、
アイロンを使って水分を飛ばしていきます。



©生活美学研究所
完成した布です。
地染以外の部分にも染色をしてる布もあり、
色鮮やかな作品ができました。